

信託終了（繰上償還）に関する書面決議のお知らせ

このたび、当社では、以下の各追加型証券投資信託（以下「各ファンド」といいます。）につきまして、**2019年7月22日**をもって信託を終了（繰上償還）（以下「繰上償還」といいます。）すること（以下「各ファンドの議案」といいます。）に関して、**2019年4月22日**に書面による決議（以下「書面決議」といいます。）を実施いたします。

1. 対象となる証券投資信託の名称

- 野村ワールドリート通貨選択型ファンド（円コース）
- 野村ワールドリート通貨選択型ファンド（米ドルコース）
- 野村ワールドリート通貨選択型ファンド（豪ドルコース）
- 野村ワールドリート通貨選択型ファンド（ブラジル・リアルコース）

2. 繰上償還の提案の理由

各ファンドは一部解約による受益権の口数の減少傾向が続いており、本来の運用目標を達成することが困難になっていくと判断されることから、各ファンドの投資信託約款の規定に基づき、繰上償還に関する書面決議の手続きをとることといたしました。

3. 諸手続きについて

2019年3月14日時点の各ファンドの受益者の皆様に対して、後日、各ファンドの議案に関する議決権行使書面を送付いたしますので、書面決議について議決権を行使される受益者の方は、**2019年4月19日（必着）**までに、議決権行使書面に必要事項をご記入のうえ、ご郵送ください。なお、議決権を行使されない受益者の方は、各ファンドの投資信託約款第37条第4項の規定により、各ファンドの議案について賛成するものとみなされます。また、各ファンドの議案は互いに独立しており、書面決議の結果、否決されたファンドについては繰上償還いたしません。

また、可決されたファンドの繰上償還により各ファンドの主要投資対象である「ノムラ・カレンシー・ファンドーワールド・リート・ファンド」（以下「外国投資信託」といいます。）の運用資産額が減少してその商品性が維持できなくなり、外国投資信託が償還となる場合があります。この場合、投資信託約款第37条第2項の規定にしたがって、書面決議で否決されたファンドも繰上償還となります。

各ファンドの議案が可決（各ファンドそれぞれにおいて、賛成する受益者の方の受益権の合計口数が、**2019年3月14日**現在の受益権の総口数の**3分の2以上**）となった場合は、**2019年7月22日**をもって繰上償還いたします。なお、償還価額は、**2019年7月22日**に算出されます。

各ファンドの議案が可決され、繰上償還が決定した場合でも、繰上償還までの期間、取扱販売会社においては、書面決議前と同様に、通常通り換金（解約）のお申込みをお受けいたします。

各ファンドは、受益者の方が換金（解約）のお申込みを行なったときは、委託会社が信託契約の一部の解約をすることによりお申込みに応じ、公正な価格により当該受益者に対して解約代金が支払われます。

そのため、各ファンドは投資信託及び投資法人に関する法律第18条第2項に定める委託者指図型投資信託に該当し、各ファンドの議案に反対された受益者の方が受託会社に対して投信法第

18条第1項に定める受益権の買取請求を行なうことはできません。

以上

2019年3月13日

東京都中央区日本橋一丁目12番1号
野村アセットマネジメント株式会社